研修会報告

“生成系 AI 基礎と企業での活用” (Overview of the Generative AI and How Companies Can Utilize It)

講演者：SB テレコムアメリカ　VP・AI 部門長、Findability Sciences Inc.　役員　松ケ谷勲氏

研修担当理事：須内　康吏
小暮　美怜

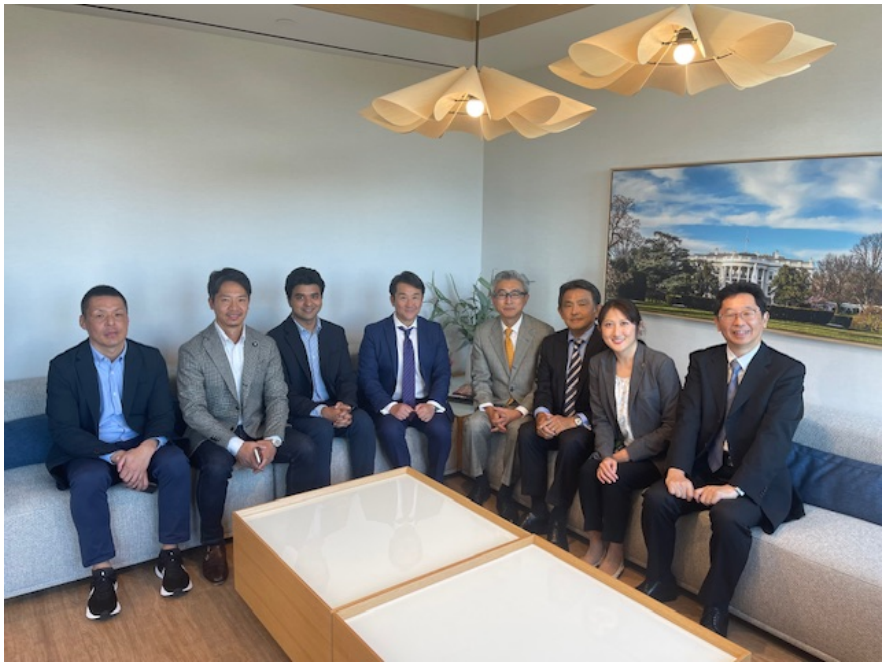
2023 年 10 月 19 日（木）、ワシントン日本商工会は、SB テレコムアメリカの松ケ谷氏をお迎えして、「生成系 AI 基礎と企業での活用」というテーマで、オンラインと対面のハイブリッド形式の研修会を開催しました。

世界的な話題となっている Chat GPT に代表される生成系 AI（学習データ済みのデータをもとにオリジナルデータを生成する AI）について、AI の全体像から従来の識別系 AI との違い、大規模言語モデル（LLMs）の概要、生成系 AI のメリットとデメリット、倫理問題、ビジネスユーザーとして注意すべき点まで、馴染みのない人にも分かりやすく解説をいただきました。

講演のあとの質疑応答では、商工会会員の参加者からの質問が相次ぎました。「シンギュラリティは本当に起こるのか」、「人工知能が人間より賢くなるというのは具体的にどういう意味なのか」、「人間はどう賢い AI を制御していけるのか」、「AI は宗教・政治・哲学についてどのような示唆を与えてくれるのか」といった根源的な問いから、「生成系 AI はどのように継続的に学習していくのか」、「AI との会話内容は記録されるのか」、「何が生成系 AI の発展を可能にしたのか」、といった生成系 AI の仕組みと成り立ち、各国での生成系 AI 使用ガイダンスの整備状況と経済安全保障リスクに関する話題、また日常で活用していくうえでのヒントになる内容まで、多岐にわたる議論が繰り広げられ、講演後のネットワークランチでも活発な会話が続きました。

今後の経済活動や個人の働き方、教育の在り方など、社会構造が大きく変革していく可能性のある生成系 AI について、専門家の方との直接的な対話を通して理解を深められたこ

とは、理事にとっても大変ありがたい機会でした。これからは、実際に活用してみながら、上手くAIを付き合っていくために学び続ける姿勢を持とうと感じました。これからも会員の皆様の学びの機会を継続的に提供すべく、興味深い研修会の企画運営ができるよう努力してまいります。



以上